

令和5年度 第2回県内学事視察 (神山まるごと高等専門学校)

令和5年10月26日(木)

「テクノロジー」「デザイン」「起業家精神」をまるごと学ぶことができる高等教育機関です。
「モノをつくる力でコトを起こす」ことができる人材育成をめざしています。



学校概要説明として、まるごと高専のカリキュラムと入学希望者との「マッチング重視」の入試制度や、目標とする人材育成のための、特色ある授業や課外活動についての紹介がありました。開校1年目ということもあり、校内のルール作りから、学生自らの手で行っています。



～教育ふれあい懇談会～

寮「HOME」の学生食堂にて、本県教育長・教育委員と、まるごと高専の教職員・生徒の方々との座談会を行いました。グループ毎に、ラウンドテーブル形式でのフリートークを行いました。まるごと高専を選んだ理由や、入学からこれまでの学生生活の中で感じたことを語っていただきました。また、いじめや校則等、公立学校の課題について議論する場面も見られました。今回の視察を、本県の今後の施策に生かし、よりよい教育活動につなげていきます。



施設（校舎「OFFICE」寮「HOME」）と授業の様子を視察しました。目的や学び方に合わせて利用できる、デザイン性と機能性を兼ね備えた設備が備わっています。今年度はまだ、1年生しか在学していませんが、学生が増え、さらに活気に満ちた学びの様子を、再び視察させていただける日を心待ちにしております。

